

令和7年度 玉野市水道事業審議会

第1回審議会資料

2025/7/28

玉野市建設部水道課

○目次

1.水道事業決算概要について	1
2.水道事業の現状について	4
3.今後のスケジュール.....	14

1.令和6年度水道事業決算概要【1. 業務量】

ア. 年度別配水状況

区分(単位)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
自家水源 (m ³)	81,226	23,073	43,264	41,612	57,684
浄水受水 (m ³)	11,649,474	11,825,027	11,988,050	11,967,320	11,741,121
計	11,730,700	11,848,100	12,031,314	12,008,932	11,798,805

自家水源とは、玉野市田井に位置する「田井水源地」から採水される水を指し、「浄水受水」とは、南部水道企業団から購入する水を指しています。

(説明)

令和6年度の配水量の総計は、**11,798,805 m³**、うち浄水受水が**11,741,121 m³**となっている。

イ. 給水人口等

区分(単位)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
給水人口 (人)	57,175	56,089	55,097	54,452	53,558
給水戸数 (戸)	27,429	27,285	27,272	27,153	27,157
年間配水量 (m ³)	11,730,700	11,848,100	12,031,314	12,008,932	11,798,805
1日平均配水量 (m ³)	32,139	32,461	32,963	32,811	32,325
年間有収水量 (m ³)	10,796,560	10,793,000	10,662,523	10,591,395	10,487,257

有収水量とは、玉野市が供給する水のうち、料金徴収の対象となった水の量です。

(説明)

・令和2年度から令和6年度までに、給水人口は**3,617人**(約**6.3%**)減、給水戸数は**272戸**(約**1.0%**)減、年間配水量は**68,105 m³**(約**0.6%**)増、1日平均配水量は**186 m³**(約**0.6%**)増、年間有収水量は、**309,303 m³**(約**2.9%**)減となっている。
・過去5年間の状況として、特に令和2年度については、新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、配水量が低下している。

1. 令和6年度水道事業決算概要【2. 収益的収入及び支出】

(単位：千円・税抜)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
収益的収入 a	1,400,186	1,405,330	1,395,480	1,402,503	1,383,018
うち営業収益	1,299,160	1,303,397	1,294,866	1,206,046	1,280,527
うち営業外収益	101,026	101,933	100,614	196,457	102,491
収益的支出 b	1,271,375	1,320,075	1,314,767	1,437,496	1,417,831
うち営業費用	1,248,500	1,296,057	1,282,220	1,392,006	1,382,524
うち営業外費用	22,875	24,018	32,547	45,490	35,307

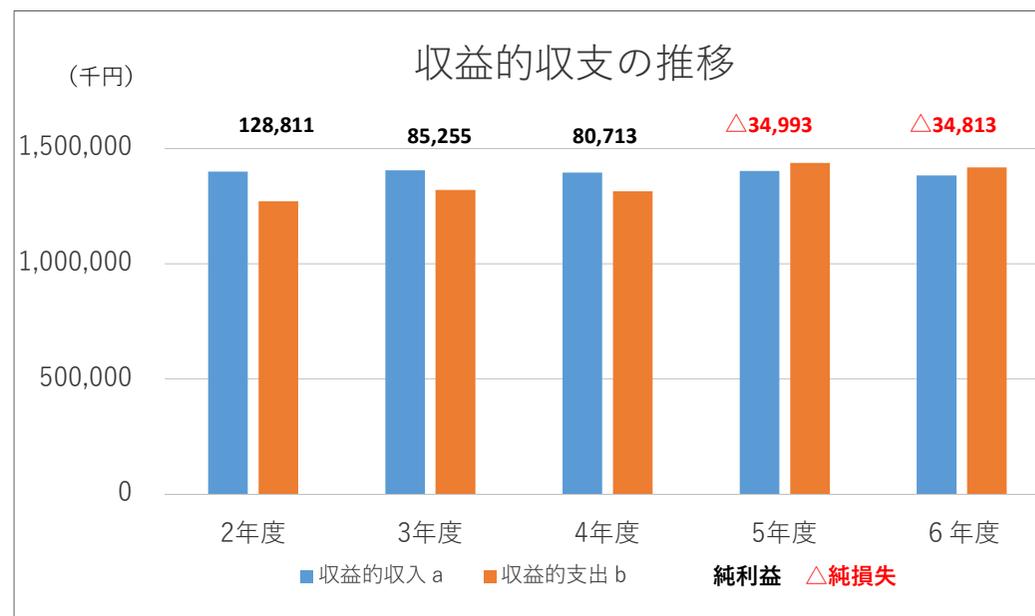
収益的収支とは、水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入のことです。収入は、主に水道料金などです。

(説明)

- ・ 令和6年度の収益的収入総額は**1,383,018**千円であり、前年度に物価高騰等の影響を踏まえ水道料金の減免の影響により減少していた給水収益が増加したものの一般会計補助金の減少により、前年度より**19,485**千円（**1.4%**）の減額となった。
- ・ 収益的支出総額は**1,417,831**千円であり、受水費等の減少により、前年度より**19,665**千円（**1.4%**）の減額となった。
- ・ 結果として、収入総額から支出総額を差し引きした額は**34,813**千円の純損失を計上した。

(単位：千円・税抜)

区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
差引 (a - b) = 純利益 (△純損失)	128,811	85,255	80,713	△34,993	△34,813



1. 令和6年度水道事業決算概要【3. 資本的収入及び支出】

(単位：千円・税込)

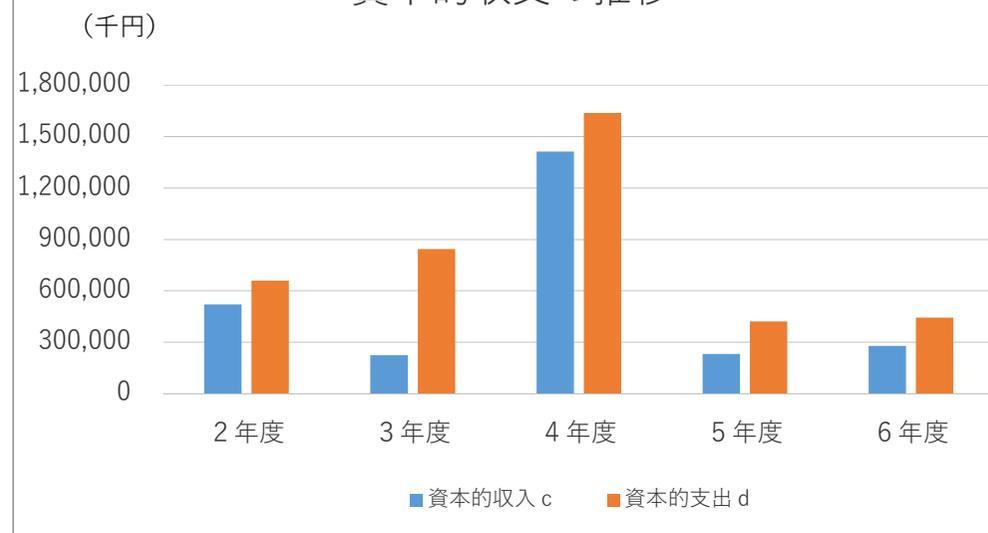
区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
資本的収入 c	519,123	222,491	1,411,017	231,459	277,496
企業債	299,000	0	1,118,100	0	72,800
出資金	2,948	3,037	3,128	3,223	2,870
分担金	11,352	12,870	7,722	11,649	5,445
工事負担金	205,823	206,584	282,066	216,587	196,381
資本的支出 d	659,896	842,560	1,636,682	420,774	443,530
建設改良費	637,172	822,335	1,615,801	399,217	431,937
企業債償還金	22,724	20,225	20,881	21,557	11,593
差引 (c - d)	△ 140,773	△ 620,069	△ 225,665	△ 189,315	△ 166,034

(説明)

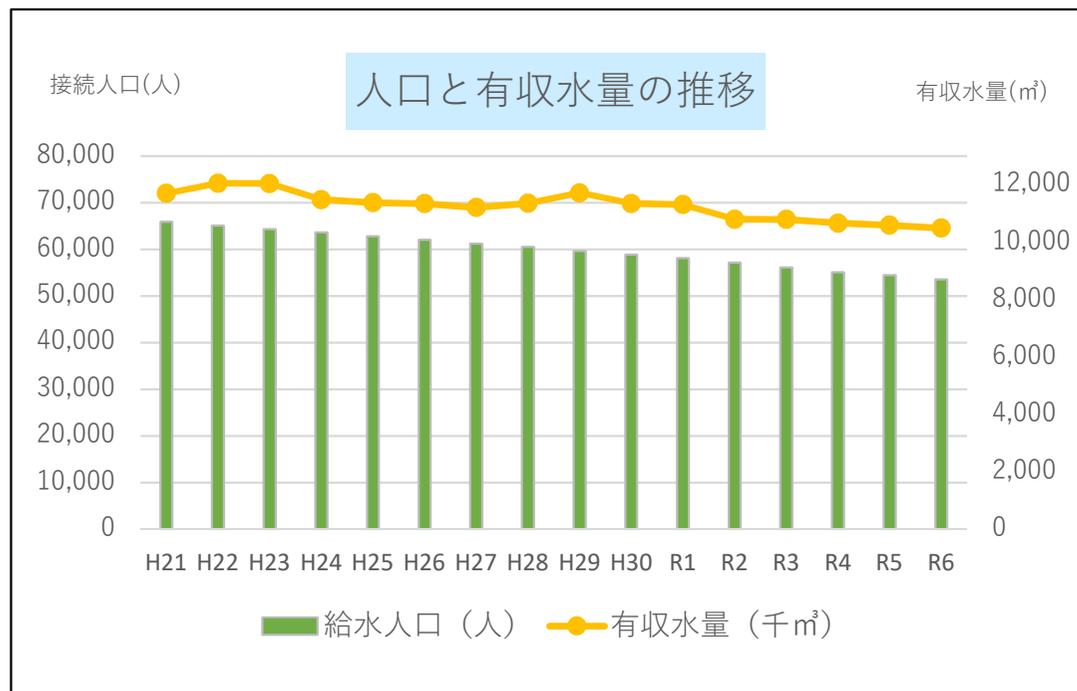
- ・令和6年度の資本的収入総額は、277,496千円であり、前年度より46,037千円の増額となった。
- ・資本的支出総額は、443,530千円であり、前年度より22,756千円の増額となった。
- ・令和6年度の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額166,034千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

資本的収支とは、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するために必要な事業費とその財源です。収入は主に国などからの借入金「企業債」や工事に伴い他団体から助成される「工事負担金」などです。

資本的収支の推移



2. 水道事業の現状について【1. 人口と有収水量】

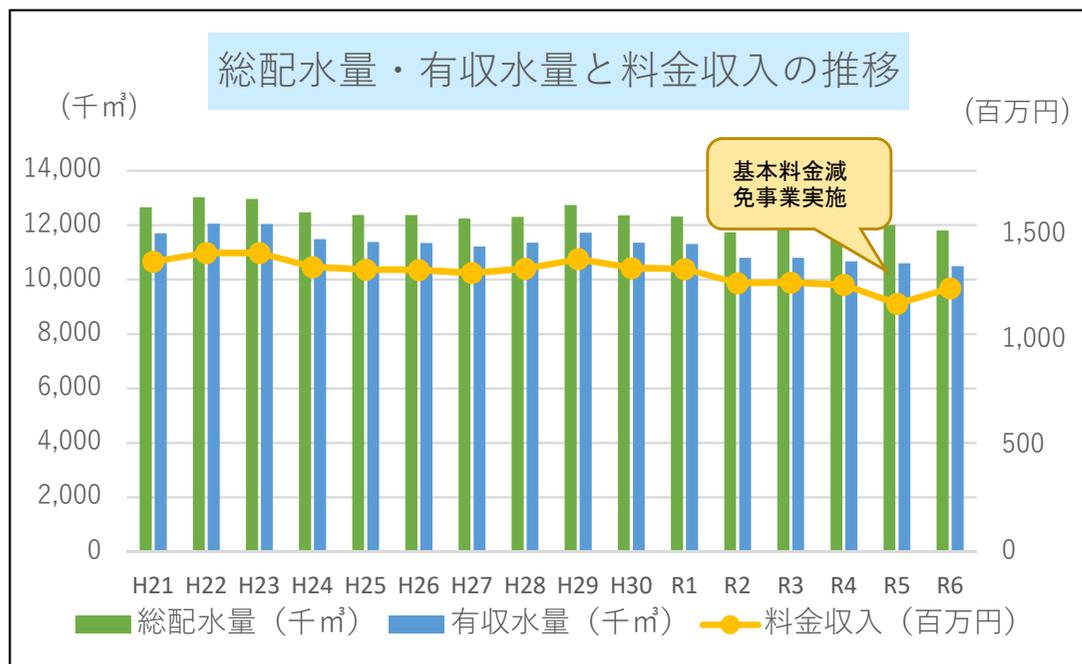


平成21年度から令和6年度までの16年間で、給水人口は**18.77%**、有収水量は**10.37%**減少しています。
 また、玉野市人口ビジョンの最新版によると、令和7年度から令和16年度にかけての10年間で人口は**12.06%**減少します。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
給水人口 (人)	65,933	65,092	64,306	63,651	62,803	62,037	61,249	60,503
有収水量 (千m ³)	11,701	12,055	12,041	11,482	11,376	11,340	11,207	11,351

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
給水人口 (人)	59,658	58,912	58,148	57,175	56,089	55,097	54,452	53,558
有収水量 (千m ³)	11,716	11,348	11,308	10,797	10,793	10,663	10,591	10,487

2. 水道事業の現状について【2. 総配水量・有収水量と料金収入】



人口減少の影響により、総配水量、有収水量ともに減少しています。

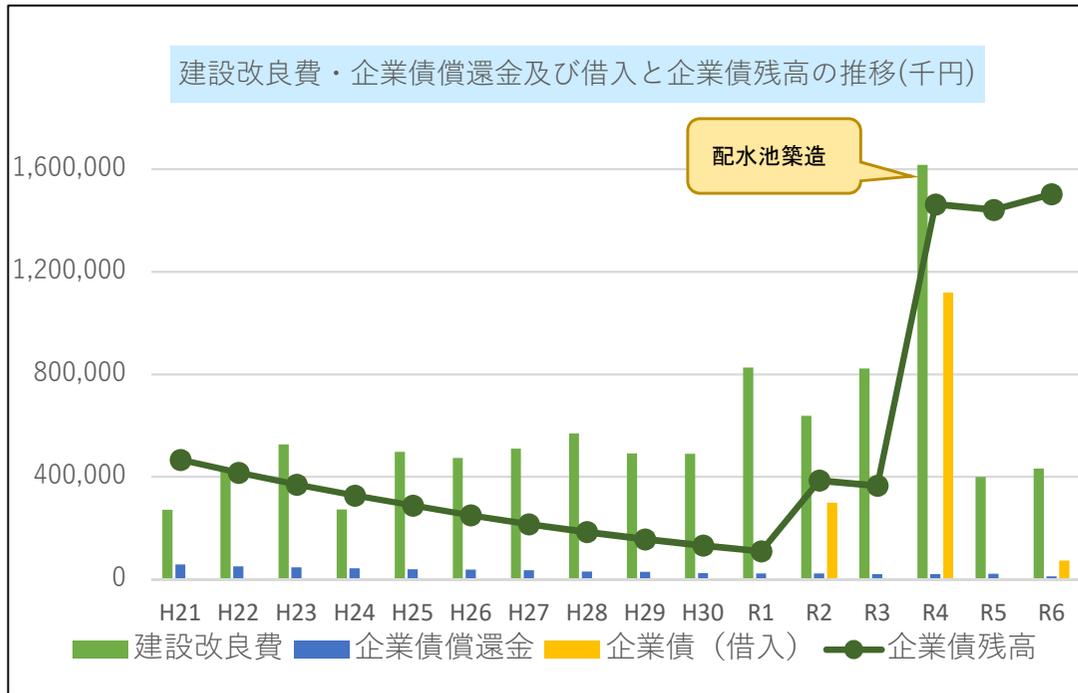
平成21年度と令和6年度を比較すると、総配水量は6.76%、有収水量は10.37%、料金収入は9.12%減少しています。

有収率は、近年配水池において大規模な漏水があり低下していましたが、令和6年度までで修繕が完了し改善傾向にあります。

玉野市の給水人口に対する水道の普及率は、令和6年度実績で99.68%と概ね100%に近い水準です。この数値は大きな変動がないと見込まれることから、今後の人口減少による料金収入の減少は避けられないものと考えられます。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
総配水量 (千m ³)	12,654	13,014	12,958	12,463	12,374	12,372	12,239	12,300
有収水量 (千m ³)	11,701	12,055	12,041	11,482	11,376	11,340	11,207	11,351
料金収入 (百万円)	1,370	1,413	1,412	1,345	1,333	1,332	1,317	1,337
有収率 (%)	92.47%	92.63%	92.92%	92.13%	91.93%	91.66%	91.56%	92.28%
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
総配水量 (千m ³)	12,736	12,355	12,307	11,731	11,848	12,031	12,009	11,799
有収水量 (千m ³)	11,716	11,348	11,308	10,797	10,793	10,663	10,591	10,487
料金収入 (百万円)	1,383	1,341	1,336	1,269	1,273	1,261	1,172	1,245
有収率 (%)	91.99%	91.85%	91.88%	92.04%	91.09%	88.62%	88.20%	88.88%

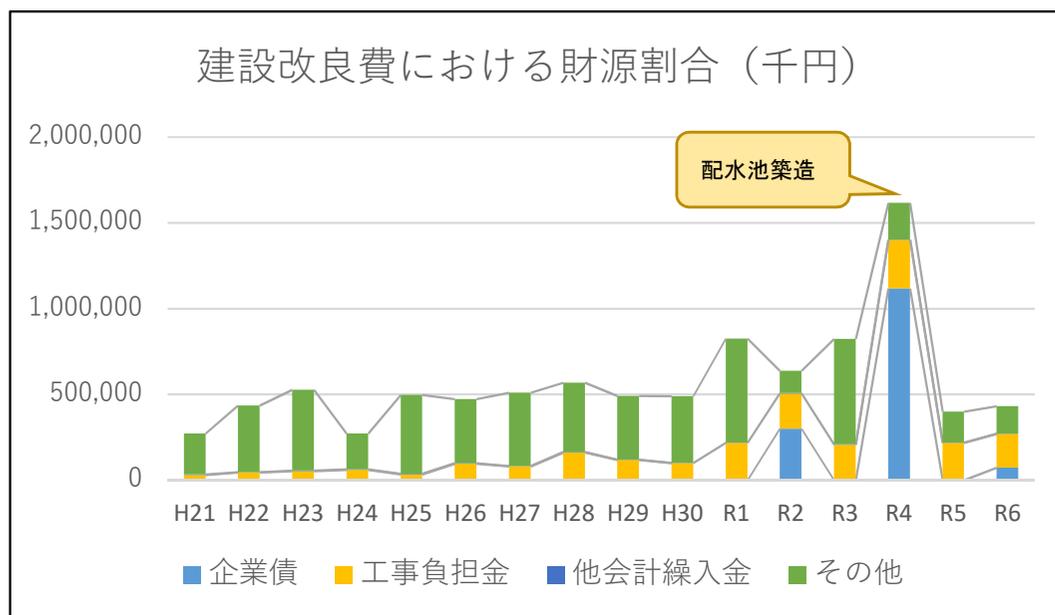
2. 水道事業の現状について【3. 建設改良費と企業債】



平成21年度から令和6年度までで、企業債残高は221.84%増加しています。特に岡山県南部水道企業団からの受水ルートである南回り線が令和6年度に廃止されることに伴い、令和2年度から令和4年度に実施された中央和田配水池の築造や布設工事に関して、合計14億円超の企業債が発行されています。これらについて、据置期間が終了した後の返済計画を見据えて今後の財政計画を立てていく必要があります。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
建設改良費	271,268	434,814	526,091	272,511	496,549	472,689	509,643	568,630
企業債償還金	58,282	50,530	46,420	42,350	39,174	37,942	35,169	30,035
企業債(借入)	0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高	466,881	416,351	369,931	327,581	288,407	250,465	215,296	185,261
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
建設改良費	491,115	489,386	825,241	637,172	822,335	1,615,801	399,218	431,937
企業債償還金	28,667	24,121	22,805	22,724	20,225	20,881	21,557	11,593
企業債(借入)	0	0	0	299,000	0	1,118,100	0	72,800
企業債残高	156,594	132,473	109,668	385,944	365,719	1,462,938	1,441,381	1,502,588

2. 水道事業の現状について【4. 建設改良費における財源割合】

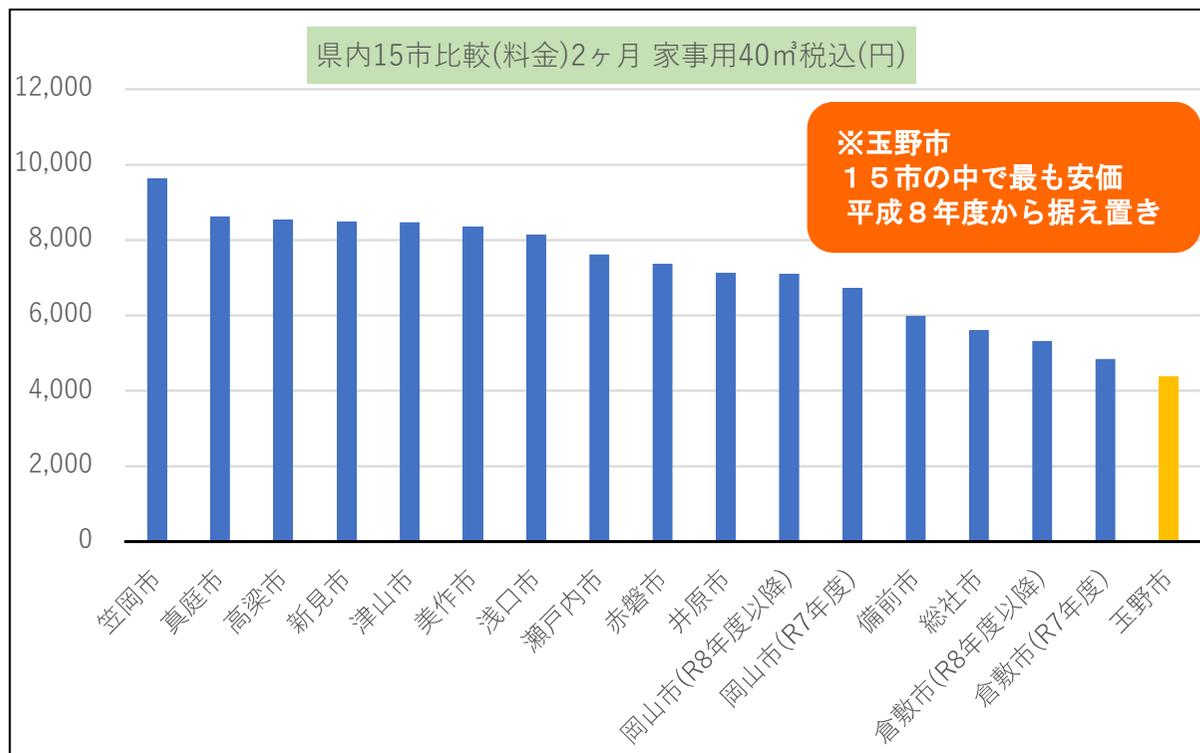


玉野市は管路経年化率が令和5年時点で**34.47%**と、水道管全体の**1/3以上**が法定耐用年数（**40年**）を超過している状況です。これは岡山県内**15市内**においても上から**5番目**の水準です。管路の老朽化は漏水、破損の原因です。また、道路の陥没等、人身を危険にさらす事故の直接的な原因となり得ますので、適切な投資計画を立てることが極めて重要です。

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
企業債	0	0	0	0	0	0	0	0
工事負担金	29,963	44,262	52,540	59,740	34,063	96,297	79,941	161,912
他会計繰入金	3,626	2,990	3,096	3,024	2,394	2,466	2,540	2,617
その他	237,679	387,562	470,455	209,747	460,092	373,926	427,162	404,101

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
企業債	0	0	0	299,000	0	1,118,100	0	72,800
工事負担金	117,233	98,380	216,497	205,823	206,584	282,067	216,587	196,381
他会計繰入金	2,696	2,777	2,861	2,948	3,037	3,128	3,223	2,870
その他	371,186	388,229	605,883	129,401	612,714	212,506	179,408	159,886

2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】

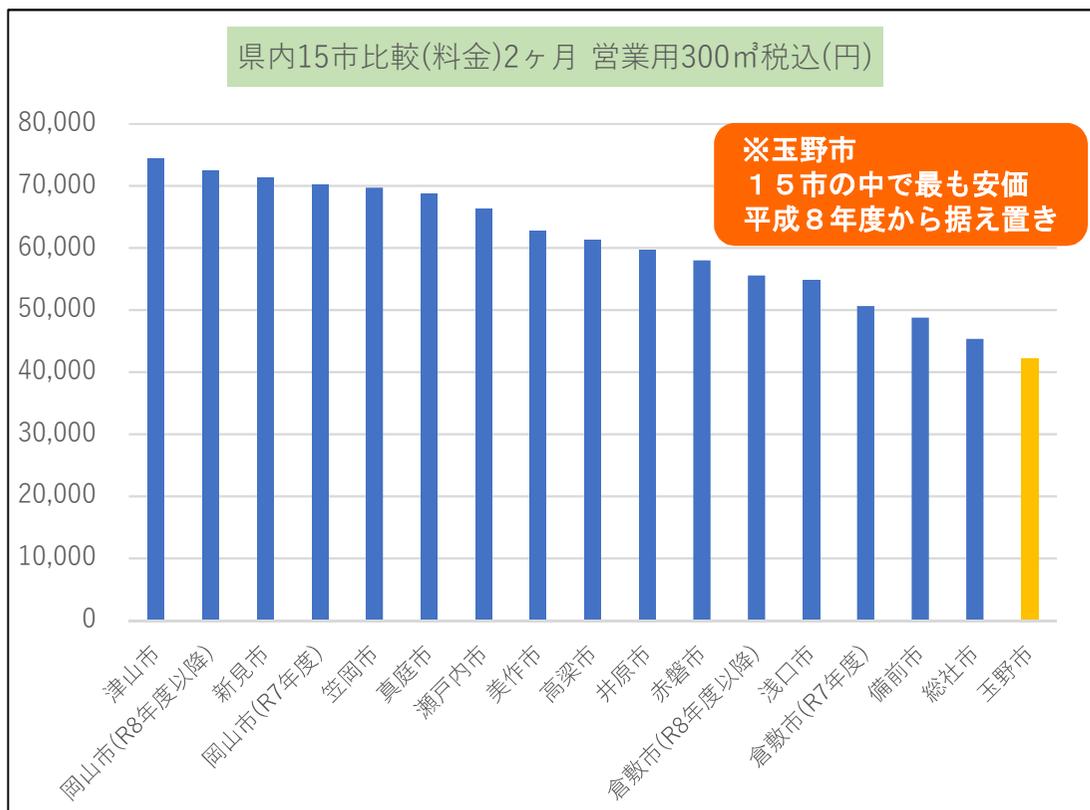


団体名	10m ³	20m ³	30m ³	40m ³	50m ³
玉野市	1,749	1,749	3,069	4,389	5,709
岡山市(R7年度)	3,146	3,476	5,104	6,732	8,624
岡山市(R8年度以降)	3,168	3,520	5,181	6,842	8,789
倉敷市(R7年度)	2,178	2,178	3,509	4,840	6,369
倉敷市(R8年度以降)	2,391	2,391	3,854	5,317	6,989
津山市	3,905	4,730	6,600	8,470	10,670
笠岡市	4,400	5,236	7,326	9,636	11,946
井原市	3,080	3,080	5,104	7,128	9,152
総社市	2,750	2,750	4,180	5,610	7,040
高梁市	4,480	4,480	6,510	8,540	10,570
新見市	3,652	3,652	6,072	8,492	10,912
備前市	2,288	2,904	4,444	5,984	7,524
瀬戸内市	2,376	3,872	5,742	7,612	9,482
赤磐市	2,844	3,579	5,416	7,363	9,310
真庭市	3,080	4,004	6,314	8,624	10,934
美作市	2,508	4,180	6,270	8,360	10,450
浅口市	3,830	4,550	6,340	8,130	9,920

岡山県内15市の家事用水道料金（2ヶ月、税込）を比較しました。

40m³料金（口径20mm）では玉野市が最安値です。
他団体平均と比較すると、玉野市は基本料金、超過料金ともに安く、水量が増えるほど割安な料金となっています。

2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】



団体名	10m ³	20m ³	30m ³	40m ³	50m ³	100m ³	300m ³
玉野市	2,167	2,167	3,597	5,027	6,457	13,607	42,207
岡山市(R7年度)	3,146	3,476	5,104	6,732	8,624	19,360	70,180
岡山市(R8年度以降)	3,168	3,520	5,181	6,842	8,789	19,844	72,204
倉敷市(R7年度)	2,178	2,178	3,509	4,840	6,369	14,322	50,622
倉敷市(R8年度以降)	2,391	2,391	3,854	5,317	6,989	15,745	55,565
津山市	3,905	4,730	6,600	8,470	10,670	22,770	74,470
笠岡市	4,400	5,236	7,326	9,636	11,946	23,496	69,696
井原市	3,080	3,080	5,104	7,128	9,152	19,272	59,752
総社市	2,750	2,750	4,180	5,610	7,040	14,190	45,364
高梁市	4,480	4,480	6,510	8,540	10,570	20,720	61,320
新見市	3,652	3,652	6,072	8,492	10,912	23,012	71,412
備前市	2,288	2,904	4,444	5,984	7,524	15,774	48,774
瀬戸内市	4,664	4,664	6,864	9,064	11,264	22,264	66,264
赤磐市	2,844	3,579	5,416	7,363	9,310	19,045	57,985
真庭市	3,080	4,004	6,314	8,624	10,934	22,484	68,684
美作市	2,508	4,180	6,270	8,360	10,450	20,900	62,700
浅口市	3,830	4,550	6,340	8,130	9,920	18,890	54,750

岡山県内15市の営業用水道料金（2ヶ月、税込）を比較しました。

300m³料金（口径20mm）では玉野市が最安値です。

他団体平均と比較すると、玉野市は家事用と同様に基本料金、超過料金ともに安く、水量が増えるほど割安な料金となっています。

2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】

団体名	普及率	団体名	普及率
倉敷市	99.94	備前市	98.90
岡山市	99.88	浅口市	98.14
瀬戸内市	99.87	総社市	95.64
玉野市	99.68	高梁市	95.40
美作市	99.56	新見市	93.90
津山市	99.40	井原市	93.84
赤磐市	99.31	真庭市	90.65
笠岡市	99.04		

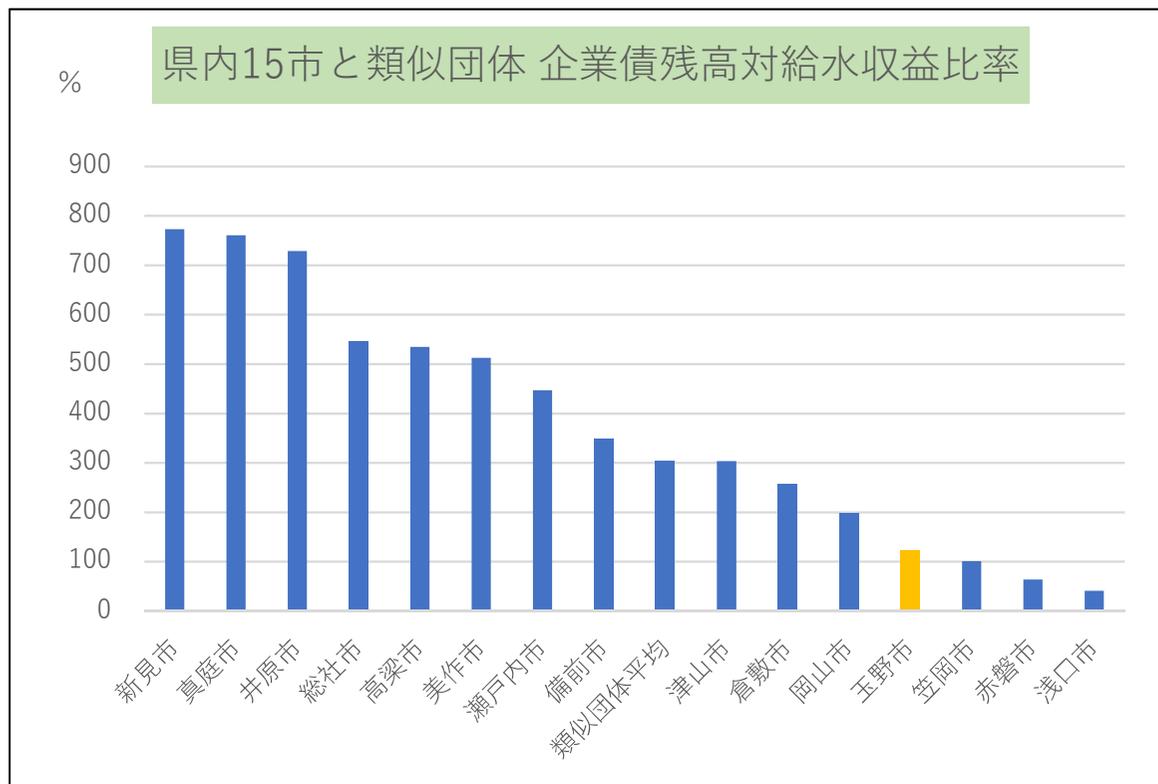


団体名	経常収支比率	団体名	経常収支比率
井原市	118.40	浅口市	101.50
真庭市	115.53	新見市	101.40
総社市	112.92	瀬戸内市	101.13
倉敷市	111.72	玉野市	97.57
類似団体平均	109.05	備前市	95.20
津山市	105.80	笠岡市	93.16
赤磐市	104.19	高梁市	92.32
岡山市	103.25	美作市	84.38



2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】

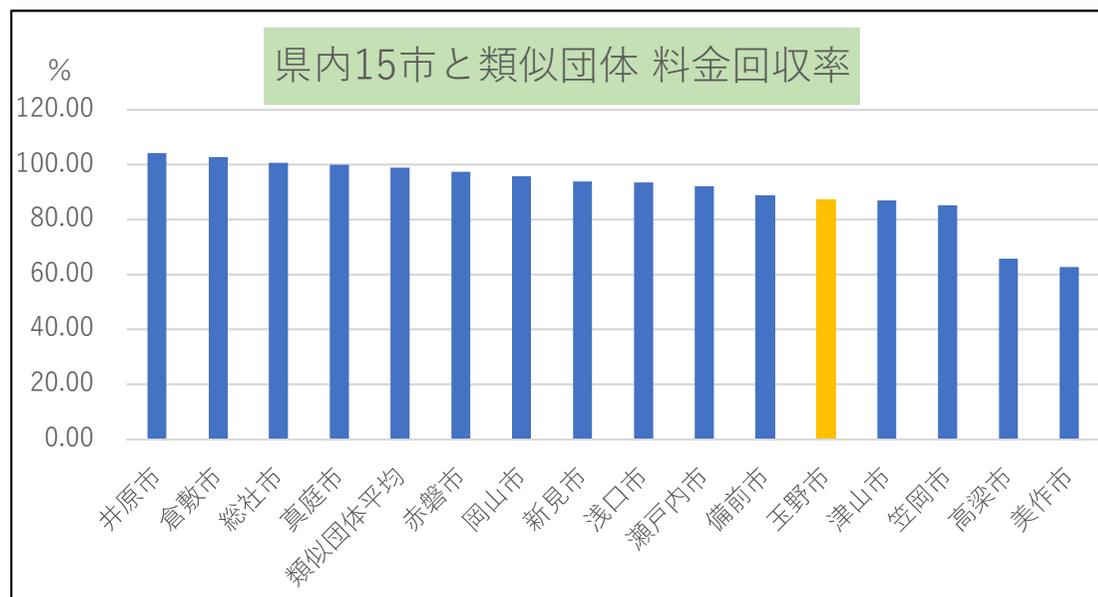
団体名	企業債残高対給水収益比率
新見市	772.89
真庭市	760.60
井原市	728.34
総社市	547.36
高梁市	534.48
美作市	512.51
瀬戸内市	446.72
備前市	349.77
類似団体平均	304.02
津山市	303.17
倉敷市	257.67
岡山市	198.78
玉野市	123.01
笠岡市	100.59
赤磐市	63.76
浅口市	40.80



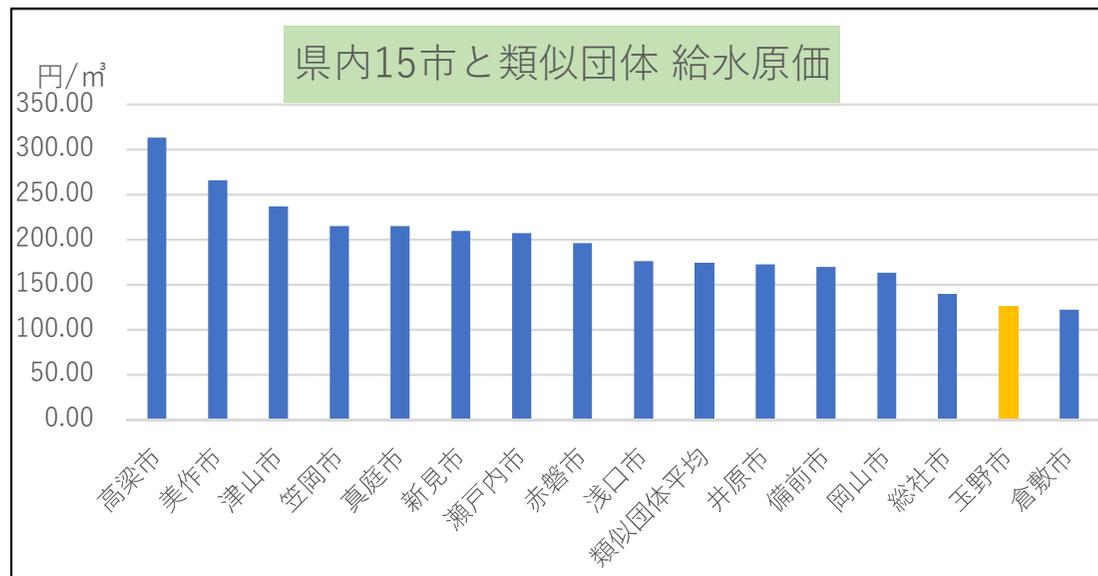
給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表しています。
この比率が高い場合、事業規模に対し多額の企業債残高があることを示し、財政状態の健全性が低い状態です。

2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】

団体名	料金回収率	団体名	料金回収率
井原市	104.20	浅口市	93.51
倉敷市	102.82	瀬戸内市	92.08
総社市	100.64	備前市	88.82
真庭市	99.96	玉野市	87.32
類似団体平均	98.89	津山市	86.94
赤磐市	97.30	笠岡市	85.15
岡山市	95.59	高梁市	65.69
新見市	93.81	美作市	62.69

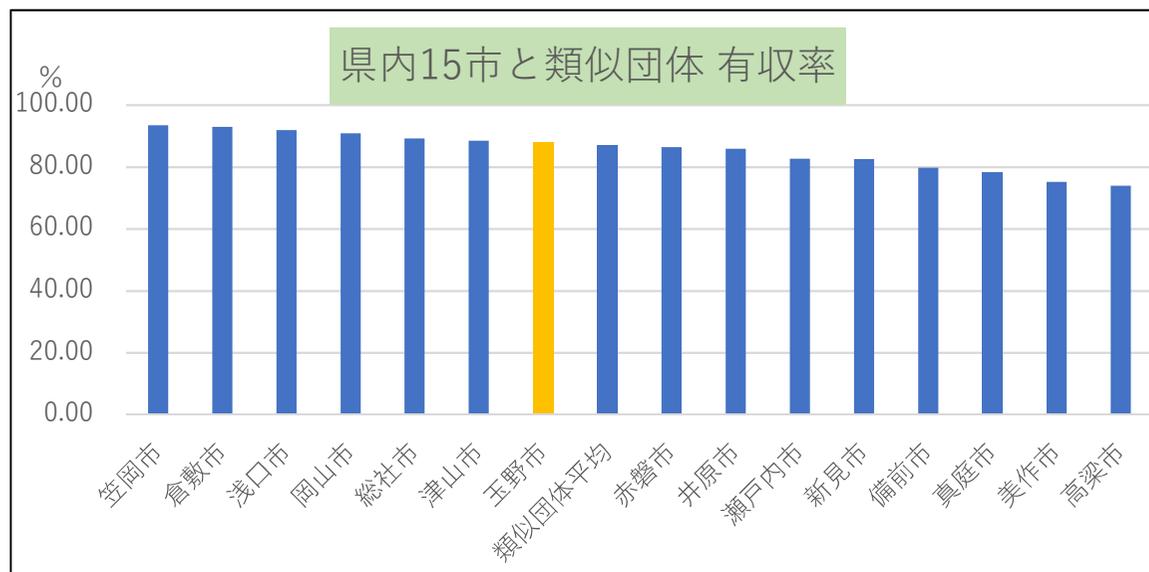


団体名	給水原価	団体名	給水原価
高梁市	313.14	浅口市	176.24
美作市	265.70	類似団体平均	174.52
津山市	236.65	井原市	172.44
笠岡市	215.12	備前市	169.61
真庭市	214.98	岡山市	163.18
新見市	209.69	総社市	139.78
瀬戸内市	206.99	玉野市	126.70
赤磐市	195.95	倉敷市	122.24

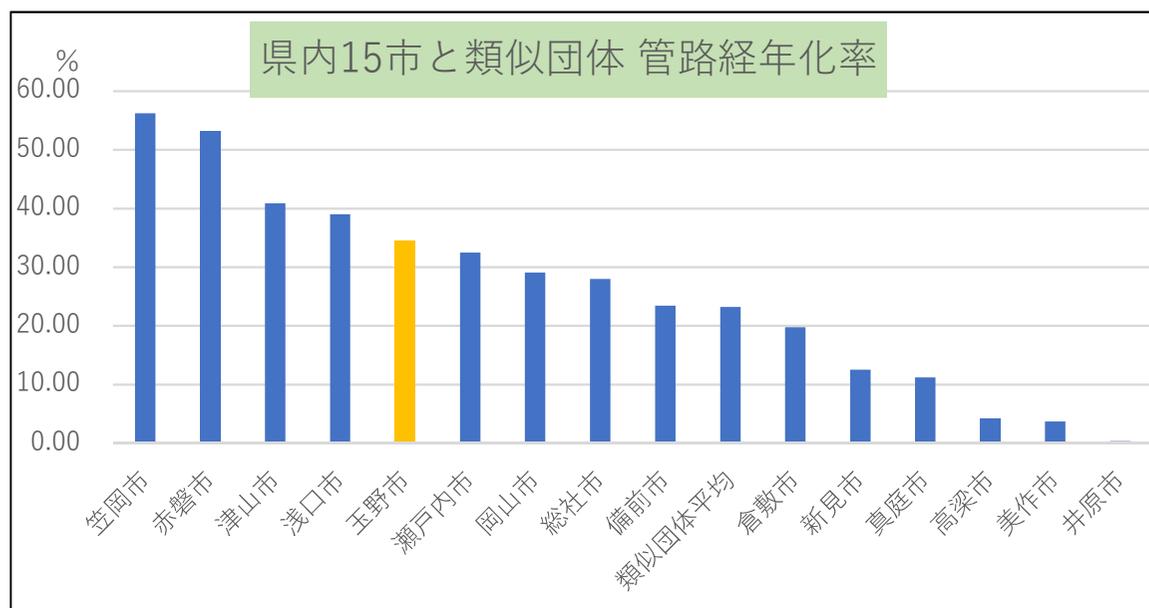


2. 水道事業の現状について【県内15市等との比較】

団体名	有収率	団体名	有収率
笠岡市	93.47	赤磐市	86.43
倉敷市	92.89	井原市	85.83
浅口市	91.94	瀬戸内市	82.69
岡山市	90.83	新見市	82.55
総社市	89.24	備前市	79.77
津山市	88.52	真庭市	78.40
玉野市	88.20	美作市	75.17
類似団体平均	86.95	高梁市	73.96



団体名	管路経年化率	団体名	管路経年化率
笠岡市	56.23	備前市	23.41
赤磐市	53.20	類似団体平均	23.19
津山市	40.86	倉敷市	19.76
浅口市	39.00	新見市	12.51
玉野市	34.47	真庭市	11.18
瀬戸内市	32.49	高梁市	4.17
岡山市	29.05	美作市	3.65
総社市	27.96	井原市	0.31



3. 今後のスケジュール（予定）

審議会回数	開催時期	主な審議項目
第1回	令和7年7月28日（月）	◇委嘱の交付 ◇諮問 ◇水道事業の現状と今後のスケジュール
第2回	令和7年10月下旬	◇料金改定率・改定時期の検討
第3回	令和8年1月中旬	◇料金改定率の決定 ◇料金体系の検討
第4回	令和8年2月中旬	◇料金体系の決定 ◇答申案の検討

参考：施設位置及び給水区域

玉野市の水道施設位置及び給水区域



2025/7/28

玉野市建設部水道課